



神戸幼稚園 2021年6月22日 NO. 5

じめじめと蒸し暑い日が続いていますね。園庭のバッタは少しずつ大きくなってきました。他にも、カマキリやカエル、カミキリムシなど、たくさんの生き物がいます。クラスで育てている、ツマグロヒョウモンの幼虫は、次々とさなぎになり、最近ではチョウチョウにもなってきました！自然や生命の不思議さや面白さを、子どもたちと一緒に感じています♡

オタマジャクシの手は、『取れちゃった？』、『今から生えてくる？』

Aさんが近所で見つけたオタマジャクシを三匹持って登園してくれました。一匹は手足が生えていて、二匹は足だけ生えていました。同じ日、Bさんは園庭にしっぽが残っているカエルを見つけました。私が「手があるカエルと、手がないカエルもあるよ」と言うと、Cさんたちが「取れちゃったんじゃない？」と言いました。そこで、数人ずつ実際にオタマジャクシを観たり、タブレットで撮影した写真や動画をテレビ画面で大きく映したりしながら、クラス全体活動で話をすることにしました☆

私：「どうして手がないカエルもいるの？」

Cさん：「まだ生えてないか、プチって取れちゃったかだと思うよ」

私：「まだ生えてないか、取れちゃったかどっちゃかってことかなあ？」

Dさん：「手がとれた」

私：「手がとれたのかなあ」

Eさん：「黒いのあるじゃん。なんか怪しくない？」

私：「ほんとだね。なんでだと思う？なんであそこ黒いんだと思う？」

Eさん：「わかんない」

私：「わからないね。でもここだけ黒いもんね。面白いことに気づいたね」

Fさん：「黒いところがここ（ひじ）かもしれない」

私：「ってことはどういうこと？」

Fさん：「もうちょっとで生えてくるかもしれない」

私：「なるほどね。今から生えてくるところかなあ」

Gさん：「ここは耳かもしれない」

私：「そうか。耳になっていくってこと？」

Gさん：「うん」

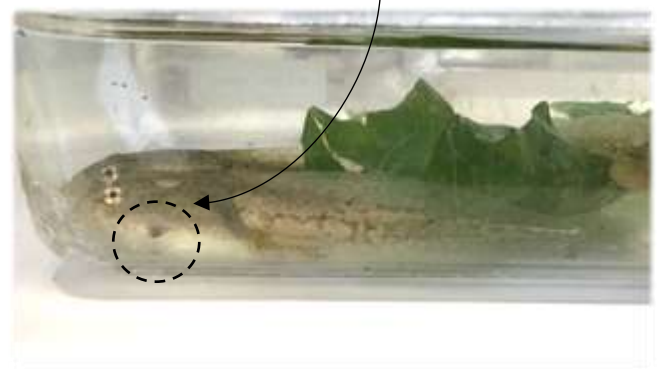
Hさん：「ここが手ってこと」

私：「Fさんと一緒かな？」

Hさん：「うん」

Iさん：「取れちゃった」

私：「Iさんは、取れたって思うんだね」



次は、3～5人ずつ観察ケースを観ることにしました☆

オタマジャクシを持ってきてくれたAさんが自分の番になったとき、私に話してくれました。➡

私：「Aさんは取れたと思う？生えてくると思う？」
Aさん：「生えてくると思う。上から観ると分かるよ」
私：「ほんとだ。なんか見えてるね。すごいね」◀わずかに手が生えてきていたんです！
Jさん：「でも片方しかないよ。こうやって順番に生えてくるんじゃない？」
Aさん：「えさ食べて、でっかくなってくるんだよ、だんだん」
Jさん：「Aさん、見つけたときは、手がなかったんだよね」
Aさん：「うん。みんな、足はあったよ。捕まえたときはあったよ」
私：「そうなんだ！」
Aさん：「手は、お家で起きたとき、お母さんが教えてくれた。Aも見に行ったら手が生えてた」
私：「そうなの！みんなにお話ししてあげようよ！」

もう一度、みんなに聞いてみました☆

私：「オタマジャクシを（近くで）観てどう思った？」
Jさん：「まだ小さいから、（自分の手を交互に少しずつ伸ばしながら）手がちょっとずつ大きくなってくる」
私：「（Jさんの手を真似しながら）手がちょっとずつ、ちょっとずつ、ちょっとずつ大きくなるんじゃないって言ってんだよね。ここから手が生えてくるってことだね」
Kさん：「大きくなって、止まって、大きくなって、止まってってしてるんちゃう？」
私：「Kさんも止まって伸びて、止まって伸びて、だんだん伸びてくるって思うの？」
Kさん：「うん」
Lさん：「Kさんと同じで伸びてくる」
私：「なるほど。伸びてくるってことだね」
Iさん：「だんだん伸びてくる」
私：「だんだん伸びてくるって思った？」
Iさん：「うん」
私：「みんな、だんだん伸びてくるって思えてきた？」
たくさんの子ども：「うん」
私：「じゃあ、伸びるのじゃないって思った子いる？」
Mさん：「かえるになって手が生える」
私：「カエルになってから手が生える？」
Mさん：「模様がカエルっぽくなってから手が生える」
私：「だんだんカエルっぽくなってから手が生えるってことね。じゃあ、やっぱりみんな、手は生えてくるって思えてきた？取れちゃったんじゃないじゃなくて、生えてくるのかもって、お友だちの話も聞いて、オタマジャクシも観て思えてきた？」
たくさんの子ども：「うん」



ここで、Aさんと私の会話（➡）をみんなに伝えました。

Cさん：「生えてきたってことか、じゃあ」
私：「だんだんカエルの顔に近づいてきたら、手も生えてくるってことかな。最後は、NさんやCさんが言っていたみたいに、しっぽがなくなって、カエルになるのかな。みんなよく気が付いたね。Eさんが黒いを見つけてくれたから、お話しできたね。しっぽがどうなるのかも観たいね」
Mさん：「しっぽがなくなるとこ観たい！」

一つの物事に対して、子どもたちはさまざまな考えをもち、話してくれます。お家の方にもきっとたくさんお話してくれていると思います。そんな時、「そんなの、〇〇に決まってるでしょ！」と答えを与えてしまうのではなく、「どうだろうね？」「〇〇くん(ちゃん)は、どう思う？」などと、一緒に考えることを楽しんでくださいね♪

今は正しい答えを知らなくても大丈夫です♡ “知りたい！！”という意欲をもつことや、色々なことを考え、試し、感じながら、友だちと一緒に目的に向かって取り組む過程を楽しんだ経験が、学びに向かう力になると思います！！

「何か分からなかった野菜、ズッキーニかもしれない！」

畑に苗を植えて、毎日水やりをしている野菜たち。みんなの足音を聞いてどんどん生長し、収穫できるようになりました。何の野菜が分からなかったため、みんなで考えを出し合ってきました。トマトは早くに実をつけ始めたため気づいていました。ナスは「茎や花が紫色だから」と予想する子が多数いました。他にも、キュウリやオクラも実をつけると分かりました。

しかし！！実がなっても分からない野菜が(°Д°)

葉っぱが大きい！！

キュウリに似てるけど、
チクチクがない・・・

かぼちゃかなあ・・・



大きい花が咲いとる！！

食べたことあるような・・・

畑で見たことがある、
スイカに似てるから・・・？

ある日、Oさんが「何か分からなかった野菜、ズッキーニかもしれない！」と話してくれました。私「どうしてそう思うの？」Oさん「家で食べたことあるから」私「そうなの！ズッキーニっていうの？」

そこで、クラスの人にも知らせました。園にある図鑑には載っていなかったため、みんなにも調べてきてほしいと伝えました。

翌日・・・Pさん「お母さんに聞いたら、それはズッキーニだねって言ってた！」、Qさん「家で調べたら、ズッキーニやったよ(^O^)」と話してくれました☆私が探してきた図鑑にも載っていたので、みんなで見ると・・・「やっぱり、ズッキーニだ！！」と分かったため、収穫開始です♡

他の野菜も収穫したら、順番に持ち帰っています。「ナス美味しかったです！」「バターチキンカレーにピーマンを乗せて食べました」「おそろおそろ食べ『おいしい！また買ってきて！』と初ズッキーニ体験でした」などなど、嬉しいお声やおたよりをいただいています。無農薬なので、虫食いの穴などあるかもしれませんが、ぜひご家族みなさんでお召し上がりください♡



『なかよしタイム』活動をしました☆

ばらぐみさんとのなかよしペアで、サツマイモの苗植えをしました。初めにゆりぐみのみんなが植えて、植え方を覚えたところにばらぐみさんがやってきました。2～3本植えて、自信がついたゆりぐみさん。丁寧に教えてくれていましたよ。



こうやって穴を掘るよ

毎日の水やりもペアで行きました。畑が小学校の敷地内にあるため、これからはお当番さんペアで水やりに行きたいと思っています。「いつ掘れるかな?」「大きいサツマイモが掘れるかなあ?」と楽しみにしている子どもたちです。

また、七夕飾りの輪つなぎも、作り方を教えてくれました☆



ここに通すんやで!



そうそう! できてきたね!

子どもたちは終わってから、「間違えてるときに何て言えばいいのかが難しかった」などと話していました。でも、言葉で伝えたり、ちょっと手助けしたりしながら、丁寧に寄り添ってくれました。一緒に完成することができて、自信をもてたと思います!

